

## 製品安全データシート

## 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質の名称（製品名）水性密着剤

会社名 メグロ化学工業株式会社  
 住所 茨城県古河市下大野1768  
 担当部門 技術部  
 電話番号 0280-92-1221  
 緊急連絡先 技術部 0280-92-1221  
 整理番号 10-20091-10  
 製品の種類 アクリル樹脂系塗料  
 主な用途 非鉄金属、ガラス、プラスチック等の密着剤

作成・改訂：2010年7月8日

## 2. 危険有害性の要約

(GHS分類)

物理的科学的危険性

非引火性液体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分5  
 （経皮） : 区分5  
 （吸入：ガス） : 分類できない  
 （吸入：蒸気） : 区分4  
 （吸入：粉塵・ミスト） : 区分外

皮膚刺激 / 腐食性 : 区分5

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 : 区分5

呼吸器感作性（個体 / 液体） : 分類できない

皮膚感作性 : 区分外

生殖細胞変異原性 : 区分外

発ガン性 : 区分外

生殖毒性 : 区分外

特定標的臓器 / 全身毒性（単回暴露） : 区分外

特定標的臓器 / 全身毒性（反復暴露） : 区分外

吸引力呼吸器有害性 : 区分外

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性） : 区分外

水生環境有害性（慢性） : 分類できない

{ GHSラベル要素 }

注意喚起語：

{ 危険有害性の情報 }

呼吸器への刺激のおそれ、又は眠気またはめまいのおそれ

長期ないし反復暴露による臓器（視覚、神経、視覚器、腎、肝）の障害

飲み込んで気道に進入すると生命に危険のおそれ

水生生物に毒性

注意書き： 「安全対策」 全ての安全性注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外または換気のよい区域でのみ使用すること。

取り扱い後は良く手を洗うこと。

「救急処置」

火災の場合には、適切な消火方法をとること。（粉末、炭酸ガス、泡、等）

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。

暴露またはその懸念がある場合：医師の診断、手当を受けること。

「保管」

容器を密閉して涼しい所 / 換気のよい場所で保管すること。

「廃棄」

環境への放出を避けること。

内容物 / 容器は都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託すること。

## 3. 組成・成分情報

単一化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量

| 化学名又は一般名               | CAS No.      | 濃度 (%)  | PRTR対象 | 備考 |
|------------------------|--------------|---------|--------|----|
| 1) アクリル樹脂              | 登録無し         | 10 ~ 20 | 非対象    |    |
| 2) nプロピルアルコール          | 71 - 23 - 8  | 1 ~ 10  | 非対象    |    |
| 3) プロピレングリコールモノメチルエーテル | 107 - 98 - 2 | 1 ~ 10  | 非対象    |    |

## 4. 応急措置

|                      |  |
|----------------------|--|
| 吸入した場合               | 被災者を新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医者による手当を行うこと。  |
| 皮膚に付着した場合            | 直ちに、全ての汚染された衣類を脱ぎ、再使用前に洗濯すること。<br>多量の石けん水で洗うこと。<br>刺激があれば医師による手当を行うこと。   |
| 眼に入った場合              | 新鮮な流水で直ちに洗い流すこと。<br>刺激が継続するか刺激が再発する場合は医師による手当を行うこと。  |
| 飲み込んだ場合              | 揮発性なので吐き出させてはならない。<br>水で口の中をよくすすぐこと。<br>医師による手当を行うこと。  |
| 予想される急性症状<br>及び遅発性症状 | 吸入による呼吸器官への刺激、咳、息切れ。<br>飲み込みによる胃腸の刺激、吐き気、嘔吐、下痢。<br>接触による皮膚の刺激と脱脂及び眼の刺激、発赤、痛み。<br>過度の暴露で麻酔作用、頭痛、めまい、視野狭窄、吐き気、下痢及び喪失 |

## 5. 火災時の措置

|            |  |
|------------|--|
| 消火剤        | 粉末、炭酸ガス、泡 (耐アルコール)   |
| 特有の危険有害性   | 燃焼の際は、刺激性、毒性、または腐食性のガスを発生する恐れがある。<br>熱、火花、火災で容易に発火する。加熱により容器が爆発するおそれがある。 |
| 消火を行うものの保護 | 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用すること。  |

## 6. 漏出時の措置

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 人体に対する注意事項、<br>保護具及び緊急措置 | 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしないこと。<br>風下の人を避難させ、漏出場所から人を遠ざけること。<br>作業者は、適切な保護具を身につけること。                                   |
| 環境に対する注意事項<br>回収、中和      | 排水溝、下水溝、河川に流出しないよう注意すること。<br>少量の場合は、乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させること。<br>多量の場合は、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて密閉可能な容器に回収すること。 |
| 二次災害の防止                  | 付近の着火源を速やかに取り除くこと。<br>排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への混入を防ぐこと。   |

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

|        |   |
|--------|---|
| 取り扱い   |   |
| 技術的対策  | 適切な保護手袋、衣類及び眼、顔面用の保護具を着用すること。<br>取扱場所及び周辺の火気、静電気、衝撃火花などの着火源の存在を厳禁すること。<br>静電気対策のため、設備等は接地し、電気機具類は防爆型 (安全増型) のものとする。<br>蒸気の発生する場所には局所排気装置を設けること。 |
| 注意事故   | 取り扱い後はよく手を洗うこと。   |
| 保管     | 容器を密閉し、冷所で保管すること。<br>指定数量以上の危険物は、貯蔵所以外の場所でこれを貯蔵してはならない。   |
| 容器包装材料 | 消防法及び国連輸送で規定されている容器を使用すること。   |

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度、許容濃度

| 成分番号 | 内 容 成 分<br>(化 学 名 または 慣 用 名) | ppm        |
|------|------------------------------|------------|
|      |                              | ACGIH(TWA) |
| 1    | nプロピルアルコール                   | 200        |
| 2    | プロピレングリコールモノメチルエーテル          | 100        |
|      |                              |            |

|        |  |
|--------|--|
| 設備対策   | 取り扱い設備は防爆型を使用すること<br>取扱場所及び周辺の火気、静電気、衝撃火花などの着火源の存在を厳禁すること。<br>液体の輸送、汲み取り、攪拌等の設備についてはアースを取るよう設備すること。<br>静電気対策のため、設備は接地し、電気機具類は防爆型のものとする。こと。<br>蒸気の発生する場所には局所排気装置を設けること。 |
| 注意事項   | 取り扱い後はよく手を洗うこと。  |
| 保管     | 容器は密閉し、室内で保管すること。  |
| 容器包装材料 | 消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。  |

## 9. 物理的及び化学的性質

|       |                |
|-------|----------------|
| 外観、形状 | 淡黄色微濁液体        |
| 臭い    | 僅かに溶剤臭         |
| PH    | 6.5            |
| 比重    | 1.0            |
| 沸点    | 97 ~ 100       |
| 引火点   | 無し             |
| 発火点   | 未測定            |
| 爆発限界  | 下限 未測定、 上限 未測定 |

溶解度 (水) 水に溶解する成分を含有する。

## 10. 安定性及び反応性

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 安定性        | 通常の取り扱いでは安定である。            |
| 危険有害反応可能性  | 通常は反応性はない。                 |
| 避けるべき条件    | 加熱、高温                      |
| 混触危険物質     | 強酸化剤、強酸、強アルカリ。             |
| 危険有害な分解生成物 | 加熱分解、燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素を生じる。 |

## 11. 有害性情報

製品としての安全性試験は行っていない。

製品組成物の有害情報

|          |     |
|----------|-----|
| 急性毒性(経口) | 区分外 |
| 急性毒性(経皮) | 区分外 |

|                   |        |                          |
|-------------------|--------|--------------------------|
| 急性毒性(吸入、ガス)       | 分類対象外  | <input type="checkbox"/> |
| 急性毒性(吸入、蒸気)       | 区分5    |                          |
| 急性毒性(吸入、粉塵、ミスト)   | 分類できない |                          |
| 皮膚腐食性、刺激性         | 区分外    |                          |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激    | 区分外    |                          |
| 呼吸器感受性            | 分類できない |                          |
| 皮膚感受性             | 区分外    |                          |
| 生殖細胞変異原性          | 区分外    |                          |
| 発ガン性              | 区分外    |                          |
| 生殖毒性              | 区分外    |                          |
| 特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) | 区分外    |                          |

特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) 区分外

吸引性呼吸器有害性

区分外

各成分の健康有害性情報

| 組成物       |                  | n プロピルアルコール | プロピレングリコールモノメチルエーテル |     |  |  |  |  |
|-----------|------------------|-------------|---------------------|-----|--|--|--|--|
| GHS分類     |                  |             |                     |     |  |  |  |  |
| 健康        | 急性毒性（経口）         | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 急性毒性（経皮）         | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 急性毒性（吸入、ガス）      | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 急性毒性（吸入、蒸気）      | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 急性毒性（吸入、粉塵、ミスト）  | 分類できない      | 分類できない              |     |  |  |  |  |
|           | 皮膚腐食性・刺激性        | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 眼に対する重篤な損傷性、眼刺激性 | 区分外         | 区分外 2B              |     |  |  |  |  |
|           | 呼吸器感受性           | 分類できない      | 分類できない              |     |  |  |  |  |
|           | 皮膚感受性            | 区分外         | 分類できない              |     |  |  |  |  |
|           | 生殖細胞変異原性         | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 発ガン性             | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 生殖毒性             | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 特定標的臓器 / 全身毒性    | 単回暴露        | 区分外                 | 区分外 |  |  |  |  |
|           |                  | 反復暴露        | 区分外                 | 区分外 |  |  |  |  |
| 吸引性呼吸器有害性 |                  | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
| 環境        | 水生環境急性有害性        | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |
|           | 水生環境慢性有害性        | 区分外         | 区分外                 |     |  |  |  |  |

12. 環境影響情報

生体毒性

水生環境急性有害性

区分外

水生環境慢性有害性

分類できない

各成分の環境影響情報

水生環境有害性

nプロピルアルコール

(急性)区分外

(慢性)区分外

プロピレングリコールモノメチルエーテル

(急性)区分外

(慢性)区分外

13. 廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。

廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。

## 14. 輸送上の注意

国連番号 : 1866  
品名 : 樹脂液  
国連分類 :  
容器等級 : 容器等級

---

## 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 施行令別表  
有規則 第2種有機溶剤等  
法第57条施行令第18条(名称等を表示すべき危険物及び有害物)  
化学物質排出把握管理促進法(PRTTR法):  
消防法 : 非危険物  
悪臭防止法 : 特定悪臭物質:  
海洋汚染防止法 : 危険物(施行令別表第1の4)

---

## 16. その他の情報

## 参考文献

- 1) 溶剤ハンドブック(1997)
- 2) GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック(日本塗料工業会)

記載内容は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。  
記載内容は、情報提供であって、品質等を保証するものではありません。